

## プロブレム・ファーストに徹する

社会医療法人 耕和会 理事長  
社会福祉法人 耕和会 理事長 迫田 耕一郎



東京都知事選は都民・ファースト、アメリカ大統領選はアメリカン・ファースト、耕和会は何ファースト？

いまや医療や福祉に付加価値が問われる時代である。診療報酬改定には加算の制度が花盛り、国策がサービスの質により報酬の差別化を問い始めて久しい。患者さんやご家族が本当に望むサービスか、地域にとって本当に必要な医療や介護か、とくに尊厳の保持について問うているのであれば幸いである。低迷して久しい日本経済上の建前でないことを祈るのみである。

人にやさしい良質なものが評価される社会であれば幸いである。お客様ファーストは人にやさしいものである。しかし往々に不採算のリスクを孕んでいる。他方、働くスタッフには人間らしい喜びを与える。

私達は日常に現場職員と経営陣がお互いの悩みを共有する会議や委員会を開催している。それにプロブレム・ファ

ーストで臨みたいものである。事業所や分担責任者が抱える悩みや課題を報告する。自慢話ではなく失敗事例を報告する。それを参加者全員で共有してお互いが知恵を借りながら妙案を導き出す。それが無駄の排除や付加価値の積み上げに繋がる第一歩であろう。そこに最大の経営資源を注ぎたいと念じている。

# おかげさまで 30周年

当院は10月2日に創立30周年を迎えます。

堅実経営のもと、すべてを患者様のために、すべてを利用者のみなさまのために、今後共ご支援を頂きまして、良質な地域医療と福祉の提供に、邁進して参ります。

迫田病院スタッフ一同

ありがとうございます